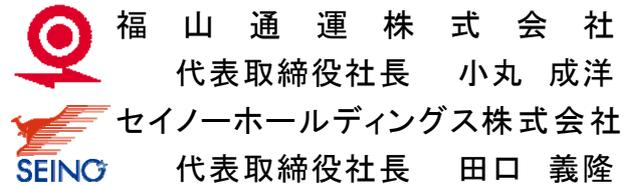


平成 25 年 8 月 26 日

各 位



福山通運と西濃運輸 日曜日等に幹線でも共同運行

福山通運株式会社（本社／広島県福山市）と西濃運輸株式会社（本社／岐阜県大垣市、社長／大塚委利）では、日曜日やお盆期間等物量が少なくなる時期に運行する大型トラックの便数を減らすため、幹線輸送の共同運行を行っております。

福山通運株式会社とセイノーホールディングス株式会社では、本年3月12日に戦略的物流システム構築のための業務提携を締結し、同一の配達先を共同一括する配送サービス「エコ デリバリー」を福山通運株式会社と西濃運輸株式会社との間で実施してまいりました。

今回はこれを更に発展させ、拠点間の幹線輸送でも共同運行を行う事で、地球温暖化ガス排出の抑制による環境負荷の低減や道路渋滞の緩和を目指すものです。

幹線の共同運行の実施概要

日曜日の共同運行

- 実施区間：①西濃運輸 岐阜支店 ⇒ 福山通運 名古屋支店
（岐阜市柳津町） （北名古屋市中之郷）
②西濃運輸 大垣支店 ⇒ 福山通運 名古屋支店
（大垣市東前） （北名古屋市中之郷）

従来の運行



共同運行



削減効果：福山通運の4トン車2コース

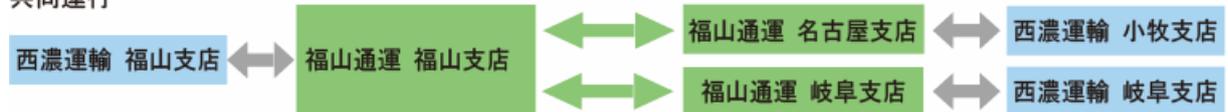
合計CO₂削減量 46.0kg/日

（3本の杉の木が1年間に吸収する量に匹敵）

お盆の共同運行

実施区間：①福山通運 福山支店 ⇔ 福山通運 名古屋支店
（福山市東深津町） （北名古屋市中之郷）
②福山通運 福山支店 ⇔ 福山通運 岐阜支店
（福山市東深津町） （岐阜市柳津町）

共同運行



削減効果：西濃運輸の11トン車3コース

合計CO₂削減量 694.9kg/日

（50本の杉の木が1年間に吸収する量に匹敵）

以上